

各地の自然災害で被災された方々、戦禍の中にある方々に、心からお見舞い申し上げます。
神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

イースター礼拝のお知らせ

4/20 (日) 10:30~

イエス・キリストが十字架にかかって死なれ、3日目に復活されたことを記念して、イースター礼拝をささげます。どなたでもぜひ、お越しください。聖歌隊の賛美があります。



天国の希望に生きる

教会では、昨年亡くなられる方が多くなっています。その方々は、教会で共に交わりをもってきた教会員であったり、教会員の親御さんであったり、またデイサービス「オリーブの実」のご利用者であったりと、様々です。どの方々も、教会や会館で心をこめてお葬式をさせていただきましたが、どのお葬式にも共通していたことは、悲しみの中にも希望があったということです。それは、天国の希望です。

「わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。」これはイエス・キリストが語られた言葉です。キリストはおよそ2000年前にこの世に生まれ、十字架にかかって死なれました。しかし、死んでおしまいにはならず、3日目に墓からよみがえられました。このキリストを信じる者は、だれでも罪から救われ、永遠のいのちが与えられて、天国の希望に生きることが出来ます。

私たちは、だれもがやがて死を迎えます。多くの人々は、“死んだらおしまい”と考えます。そして、“死にたくない”と願います。中国の最初の

皇帝、秦の始皇帝は、不老不死の妙薬を求めて、全国に使者を遣わしたと言われています。しかし、その皇帝も49才で急死しました。死は、老若男女を問わず、だれにも訪れる厳しい現実です。

けれども、聖書は、死は最終的なゴールではなく、その先に天国での新しい歩みがあると告げています。死からよみがえられたキリストが、天国への道を開いてくださったのです。

キリストの復活を記念するイースターは、今年4月20日です。「今年は」と言うのは、イースターは年によって異なるからです。それは、325年のニカイア公会議で、春分の日の後にめぐってくる満月の後の日曜日をイースターにすると決められたからです。

イースターは、天国の希望に直結します。このイースターを心から感謝しましょう。



宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

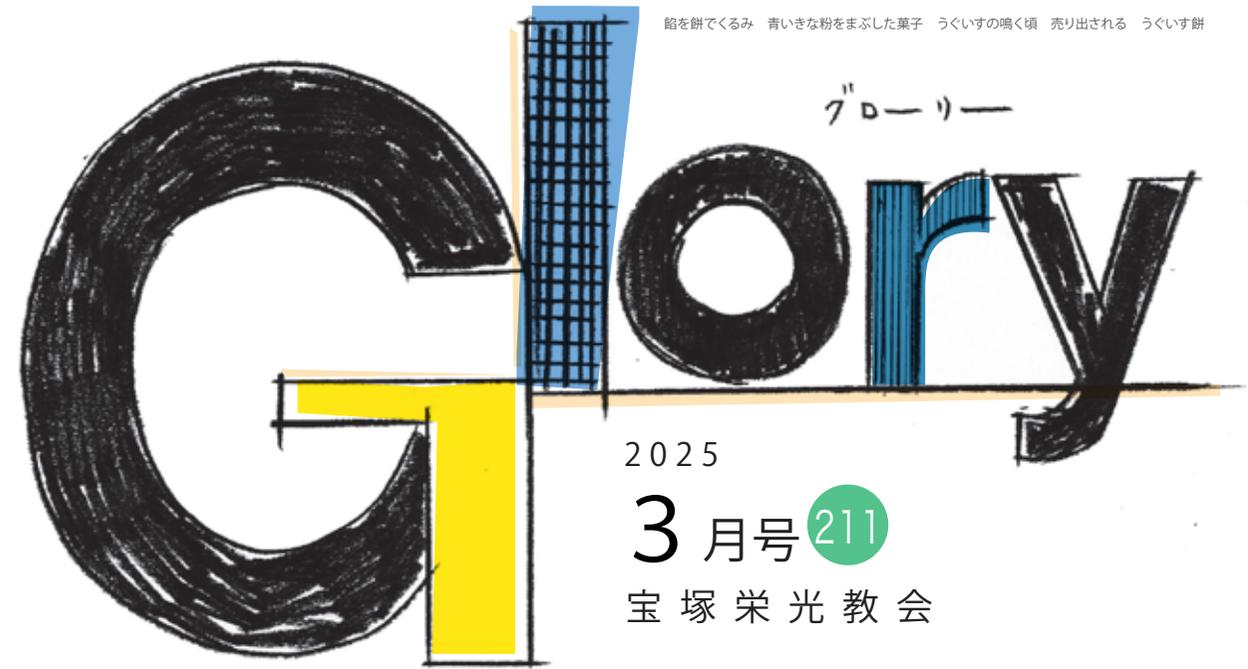
礼拝 毎週日曜日
10:30~11:40

希望のダイヤル (聖書のお話)
0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。

インターネットでも
配信中



わたしたちは世界平和統一家庭連合(旧・統一協会)、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



ののしられても

キリスト教会では、今、受難節という期間を過ごしています。イエス・キリストが十字架の苦難を受けられたことを深く覚える期間です。

キリストは、実に耐えがたい苦しみを受けられました。手塩にかけて育てた弟子たちに、次々と裏切られたり、見捨てられたりしました。

キリストは一晩中、初めから死刑にする目的で開かれた不当な裁判で裁かれました。つばをかけられ、平手でたたかれ、むち打たれ、あざけられ、ついに両手両足を釘で打ち抜かれて、十字架につけられました。

キリストは、何一つ罪を犯されませんでした。それなのに、キリストは重罪人のようにして、十字架刑に処せられたのです。何のためでしょうか。私たちのためです。

私たちは、天地万物を創造された真の神を知らず、自分の欲に任せて、放縦な生活を送ってきました。心の中には、人に対する恨みや妬みや怒りが渦巻き、自分しか愛せない、自己中心な者でした。これが、私たち罪びとの姿です。そのままでは、私たちは

確かに滅んでしまうはずでした。

ところが愛なる神は、私たちが滅ぼしたくないと思われ、ご自分のひとり子キリストを十字架におつけになりました。本当は罪のために神から裁かれ、捨てられるべきであった私たちの身代わりだったのです。キリストは、人々の策略によって十字架につけられたのですが、実は神が、私たちの代わりにキリストを裁かれたのです。

キリストは、言語に絶する苦しみの中でも、一言も相手をののしったり、神に恨みごとを言ったりはされず、黙々と十字架についていかれました。聖書にこうあります。「キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺(あざむ)きもなかった。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、脅(おど)すことをせず、正しきさばかれる方にお任せになった。」(ペテロの手紙第一2章22,23節)

キリストの十字架は、私たちの救いの源です。罪を悔い改め、キリストの十字架を信じれば、全ての罪が赦され、私たちは救われます。この救いは、あなたのために用意されています。ぜひキリストのもとにおいでください。



オウバイ インチュンホア
「黄梅」 — 迎春花 —

日当たりのよい庭や石垣で 細長い枝を垂らしている オウバイ
その枝に 黄色い花がほころび始めると 春がやってくる
輝くような明るい 黄色の花である
ミツマタ サンシュユ ヒユウガミズキなど
春早くから 黄色の花を咲かせる花は たくさんあるけれど
オウバイは開花が早く この花が咲き出しているのを 見かけると
春が確実に近づいていることを 感じるのだ

原産地は中国で 「迎春花」と書いて 「インチュンホア」とよんで
この花が咲きだすのを 待ちこがれているという
日本には 寛永年間(1624-1644年)に 渡来したとされている
江戸の園芸家 伊藤三之丞が著した「花壇地錦抄」に
「黄梅 花形梅花のごとく 黄色なり」と記述されているという
人々の目を 楽しませてくれるようにあるが 生薬として利用されていたという

花の大きさは 大人の親指の先 2cmくらい
早春に咲くのと 花形がウメに似ているとして 黄梅と書くが
ウメの仲間ではなく ジャスミンの仲間であるという
英名は「ウィンター・ジャスミン」というが 香りは全くしないのが不思議である

あなたを避けどころとする者は皆 喜び祝い
とこしえに 喜び歌います
御名を愛する者は あなたに守られ
あなたによって 喜び誇ります
主よ あなたは 従う人を祝福し
御旨のままに 盾となって お守りくださいます

詩編5編(聖書)